

元気いっぱい 友だちいっぱい
すくすく学ぶ 夢いっぱい
アツク学ぶ 夢いっぱい

横浜市立美しが丘小学校

令和4年1月7日



美小通信 9

横浜市情報教育ネットワーク(YI ネット)上に本校のホームページがあります。

URL : <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/utsukushiigaoka/>

学校長 松瀬 歩

青葉区美しが丘2丁目29

電話(901)3408



仲睦まじい学校に

校長 松瀬 歩

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしく願い申し上げます。

12月最後の朝会で、12月の別の言い方について話をするためにインターネット等で調べてみました。「師走」というのは有名で、その意味を多くの子どもたちが知っていますが、他にもたくさんの言い方があることが分かりました。「窮月」「極月」「限りの月」は最後の月という意味があり、「春待月」「梅初月」は春の訪れを待ちわびる思いが込められているそうです。また、「除月」という言い方には古い年を除くという意味があり「除夜の鐘」の除夜と同じような思いが込められているそうです。自然との調和を大切に、季節の移り変わりを楽しんできた日本らしいなあと思いました。

そして、今日の朝会では、1月の別の言い方について話をしました。1月の別の言い方は非常に多くて、驚きました。始月・早緑月・上月・霞初月・祝月・暮新月・新暦等々、それだけ1月は日本人にとって特別な月なのでしょう。年賀状でよく目にする「新春」「初春」は新年や春の訪れを喜ぶ言葉と思っていましたが、1月という意味もあるそうです。「元月」「太郎月」「初空月」は1年の初めの月を表しているそうです。そして、一番馴染みのある言い方「睦月」は字の如く、仲睦まじい月という意味があることを恥ずかしながらこの年になって初めて知りました。普段、離れて生活している家族が正月には集まって、テーブルやこたつを囲んで、仲睦まじく会話している光景が浮かぶような素敵な名前だなあと、昔の人の感性に感心しました。

子どもたちには上記のことを話し、「美しが丘小学校も1月（睦月）だけではなく、今までよりももっと、そして、ずっと、ずうっと仲睦まじい学校にしていきたいと思います。」と投げかけました。

本年も保護者・地域の方々の変わらぬご支援・ご協力をお願い申し上げます。

